

高士区 地域協議会 だより



発行：高士区地域協議会
令和8年1月25日 発行



高士区地域協議会
会長 高橋 清司

❖ 新年のご挨拶

高士区の皆様、明けましておめでとうございます。

新しい年が皆様にとって素晴らしい一年でありますように心からお祈り申し上げます。

令和7年度の活動では、地域で抱えていると思われる課題について、議論を重ね、分野ごとにまとめ上げ、その中から最も重要と考えられるものとして、次の3項目に整理しました。

1. コミュニティ（地域に住む人々とのつながりの場の提供）
2. 子育て（地域での支援、サポートできる体制づくり）
3. 人口減少（高士区の人口予測（2050年）：548人、高齢化率57%）

そこで、これらが地域の皆さんの考えと相違ないかを確認するため、町内会長の皆さんへアンケート調査という形でご意見を伺いました。町内会の現状、活動内容、課題…等々数多くの情報をいただき、大変感謝しております。

また、子育て中の保護者の皆さんから懇談会形式でご意見を伺いました。登下校の送迎に対する負担、制服等の再利用、中学校生活への不安など、様々なご意見を直接いただきました。パソコン、携帯などのネット社会の中で改めて直接対話の良さを感じました。今後もいろいろな形で地域の皆さんからご意見をいただきながら、地域の課題をさらに深掘りし、解決に向けて活動を進めていきたいと考えています。

このほか、9月には初めて3区（高士、諏訪、津有）合同で委員研修を行いました。今後も将来を見据えた課題に共通認識を持ち、交流を深めていきたいと思いをします。

昨年11月の市長選挙で小菅市長に代わり、新体制がスタートしました。私どもが活動している地域協議会については、市の地域自治推進プロジェクトにおいて検討が進められており、今後どのような内容で方策案がまとめられていくか注視していきたいと思いをします。

今後も地域協議会活動に対し、より一層のご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



たかし子育ておしゃべりタイムを開催しました

地域の課題の一つとして協議してきた「子育て」について、昨年 11 月 16 日、高士区の子育てに関わっている方（7 人）から下記のテーマを中心にお話をお聴きしました。

日頃の子育ての悩みなど、率直なご意見を聴く貴重な機会となりました。
ご参加いただいた皆さん、大変ありがとうございました。

【トークテーマ】

- ・ サポートしてくれる家族について
- ・ 子育て相談（コミュニケーション）の場について
- ・ 保護者が周囲（地域の人、友人など）とコミュニケーションをとれる機会について



【参加者の主なご意見】

- ・ サポートしてくれる家族がいないと何事も大変だが、その家族も高齢のため、今後のサポートが困難になるのが不安。
- ・ 近所に屋内で遊べる場があれば、子どもを見ながら保護者同士が話せる機会にもなる。町内会館等を開放してもらえると助かる。

地域協議会だより第 56 号のクイズ～答え～

問1 高士地区の人口増減率（1970 年～2020 年）はどれでしょうか？

- ① △15% ② △30% ③ △45%

問2 高士地区の高齢化率（2020 年時点）はどれでしょうか？

- ① 31% ② 41% ③ 51%

問3 高士地区の子ども（0～18 歳）の人口（2015 年～2020 年）はどれくらい減ったのでしょうか？

- ① 17 人 ② 37 人 ③ 57 人

全問正解
できたかニャ？



地域協議会の開催
状況はこちらから
ご覧いただけるワン！

▲ 地域協議会の活動状況

お問い合わせ先

上越市地域政策課 中部まちづくりセンター
（上越市木田 1-1-3 市役所第二庁舎 2 階）

TEL 025-526-1690 / FAX 025-520-5852

E-mail chubu-machi@city.joetsu.lg.jp